令和元年度第２回　大阪介護支援専門員協会住之江区支部研修会

『認知症と口腔ケアＰａｒｔ２』

口腔ケアは健康維持のため、終末期まで経口摂取するために日常的に必要なことです。口腔ケアを怠ると狭心症、心筋梗塞、脳梗塞、誤嚥性肺炎などの重篤な全身疾患の発症が高まることが知られています。若年者でも口腔ケアについて、その方法や道具の選び方にも改善の余地があることが指摘されており、不適切な習慣のまま認知症になった場合、その後に改善することが非常に難しい。そのため早期からの予防的な取り組みが重要です。また認知症になった後は口腔内の清潔保持が行いにくく、多職種での観察やケア介入が　必要となっているのが現状です。今回は事例を通して、口腔内の清潔保持から摂食嚥下　まで、日常生活を支える口腔ケアについて多職種連携の観点から一緒に学びましょう。

日時：2020年1月20日(月)　18：30～20：30　（受付開始　18：10）

場所：社会医療法人景岳会　「南大阪病院」　外来棟　1階多目的ホール

　　　大阪市住之江区東加賀屋1-18-18（大阪メトロ四つ橋線「北加賀屋駅」1番出口　南東に徒歩6分）

講師：大阪大学大学院　医学系研究科保健学専攻　准教授　山川みやえ先生

対象：介護支援専門員・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・作業療法士・ﾍﾙﾊﾟｰ

定員：50名

申込：別紙にてFAXでお申し込みください

参加費：資料代として　大阪介護支援専門員協会会員500円　非会員1,000円

　　　　当日受付にてお支払いください

問合せ先：大阪介護支援専門員協会 住之江区支部

ケアプランセンターほがらか　木之下　06-6115-2011

　＊受講前に必ず受講案内を一読し、受講して下さい

　＊大阪介護支援専門員協会員の方は、会員証をご提示ください

　＊介護支援専門員証を必ず持参してください